

J E R Aの事業活動を制約しない措置の概要

① J E R Aの成長資金を適切に確保するためのルール (配当ルール)

- J E R Aの成長投資資金・リスク対応資金や投資適格格付維持に必要な資金水準をまず内部留保したうえで、残余を「配当可能原資」と設定
- 「配当可能原資」の範囲内で、「市場平均の配当性向」に基づき配当水準を決定
- 通常時は、上記配当水準を「目安に」両株主協議のうえ配当額を決定

② 配当ルールを遵守する仕組み

(配当に関する権限を制限する措置等)

- 株主の財務状況に重大な懸念事項が発生した場合は、速やかに当該株主の配当決定権限を制限するとともに、配当ルールを「厳格に」適用することで、資金流出を制限
- 当該懸念が現実化した場合には、他方株主が1株追加取得することで過半数の株式を保有